

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成30年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
熊谷市	下水道事業	公共下水	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

（現行の経営体制・手法を継続する理由）

・ ①現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているため

・ ③抜本的な改革の方向性について検討の前段階にあるため

・

（左記で「⑦その他」となっている場合の詳細）

（今後の経営改革の方向性等）

公営企業会計へ移行後、経営状況を分析・把握し、今後訪れる施設の更新投資需要の増大なども見据えた長期的な経営の指針となる経営戦略を策定し、各種抜本的な改革についての取組を検討する予定。